

倉敷管弦楽団

第9回定期演奏会



1983 **12/11**日(日) PM2:00

倉敷市民会館

主催／倉敷市・倉敷市教育委員会・倉敷市自主文化事業協会・倉敷市文化連盟・倉敷管弦楽団
後援／岡山コンサート協会・NHK岡山放送局・山陽放送(株)・テレビ岡山

ごあいさつ

倉敷管弦楽団

団 長 菊 池 東

本日は倉敷管弦楽団の第9回定期演奏会に御来場賜わり誠にありがとうございます。
います。

1974年に倉敷室内管弦楽団として発足した私達の楽団も皆様の暖い御支援により着実に成長し、はや9年になりました。

その間さまざまな舞台で経験し勉強した事の積み重ねと発足以来の団員の音楽に対する情熱が今日の倉敷管弦楽団のサウンドを作りあげてきました。

今後もその伝統を生かし、なお一層高度な演奏をめざして努力を続けていきたいと思っています。

どうぞ皆様の地域のオーケストラとして暖い御声援をよろしく願います。

今回は期待の新鋭指揮者として注目を集めている湯浅卓雄氏と弱冠20才の豊田弓乃氏をソリストに迎え倉敷管弦楽団が、どの様な音を出すか。ごゆっくりお楽しみ下さい。

PROGRAM

歌劇「フィガロの結婚」序曲……………モーツァルト
The Marriage of Figaro Overture W.A.Mozart

ヴァイオリン協奏曲 ホ短調 作品64……………メンデルスゾーン
Violin Concerto e-minor Op. 64 Mendelssohn
Allegro molto a passionata
Andante
Allegretto non troppo - Allegro molto vivace

————— 休 憩 (10分) —————


交響曲 第3番 変ホ長調 作品55「英雄」……………ベートーヴェン
Symphony No.3 E-flat major Op. 55 Beethoven
Allegro con brio
Adagio assai
Scherzo Allegro vivace
Finale Allegro molto

倉敷管弦楽団

常任指揮者 : 菊池 東
 副指揮者 : 吉市 幹雄
 コンサートマスター : 守屋美枝子
 佐藤真理子
 運営委員長 : 田辺 幹夫

運営委員 : 陶山 容良
 友野 良一
 顧問 : 小山 裕章
 藤村 純一
 楢本 辰郎

1st ヴァイオリン	大 平 典 子	石 渡 日出男	岡 本 あ き
○守 屋 美枝子			
○佐 藤 真理子	ヴィオラ	コントラバス	ファゴット
菊池 東	○黒 住 彰 夫	○松 本 高 広	○稲 田 裕 彦
中 桐 佐知子	中 野 隆 重	本屋敷 勝 信	成 本 峰 子
稲 田 真 理	友 野 良 一	安 田 友 子	
中 上 裕 子	武 本 克 己	塚 田 則 彦	ホルン
浅 井 直 樹	桑 田 道 代	大 熊 桂 子	○吉 市 幹 雄
陶 山 容 良	西 田 寛 子	松 本 桂 子	西 崎 大 修
山 名 良	深 沢 秀 雄	曾我部 仁 和	岩 田 俊 夫
吉 信 雅 庸	板 野 清 美	難 波 由 宏	新 田 厚 (同友)
高 橋 久 子	栗 原 健	岩 田 祐 介	
今 城 真 弓	福 森 香代子		トランペット
中 村 博 仁 (同友)	石 川 俊 道	フルート	○中 桐 実
内 田 美津留 (同友)	吉 田 典 子	○坂 口 充 倫	森 田 裕 三
	杉 山 みゆき (同友)	古 川 兼 生	石 原 憲
		松 本 直 美	岡 本 卓 也
		片 山 知 子	
2nd ヴァイオリン	チェロ		トロンボーン
○池 上 俊 昭	○西 田 毅 雄		
赤 沢 和 美	田 辺 幹 夫	オーボエ	佐 藤 道 郎
三 村 卓 司	光 延 勢 吾	○角 田 容 子	佐 藤 正 俊
木 村 啓 子	森 田 真 弓	秋 山 慶 子	○谷 口 一 夫
出 宮 治 子	劉 文 彰	安 田 元 子	
勝 部 万 理 子	小 原 みずほ	有 道 惇 (同友)	打 楽 器
吉 田 精 一	楢 本 辰 郎		○平 松 泰 一
橋 本 文 子	黒 田 正 典	クラリネット	西 岡 啓 治
熊 沢 智 子	延 藤 聡 子	○川 名 光 治	陶 山 京 子
人 見 陽 子	田 中 光 子	高 杉 玲 子	(○印 パートリーダー)
平 尾 尚 子			



倉敷管弦楽団に入団希望の方は下記に御連絡下さい
 (原則としてオーディションを行いません)

- 定例練習日 毎週月曜日午後7時～9時半
- 練習場 倉敷市民会館練習室

※お問い合わせ
 ・菊池 東 ☎(08652) 2-5145
 ・田辺幹雄 ☎(0862) 63-3521

Kurashiki Orchestra

1974



“美しい音色と良いアンサンブルで生命のある音楽を”を合言葉に専門家と高い演奏技術をもつアマチュアから成る倉敷管弦楽団は、文化都市倉敷にふさわしい若さに溢れ、熱気に満ちた楽団で、バロックから現代曲まで幅広い演奏活動で岡山県を代表する楽団として今回の定期でまる9年になりました。

現在団員数は80数名にのぼり、発足以来、美しい弦の響きには定評があり、なごやかで、マナーの良いAクラスのノン・プロ・オーケストラとの評価を受けています。

団員は音楽がメシより好きな連中ばかりで、

毎週月曜日夜の定例練習は高い出席率で充実した練習と同時にお互いのなごやかな交歓の場となっています。

定期演奏会をはじめとする毎年3～4回の演奏会のあいまをぬって小編成の団内演奏会も行ない来年は合宿をしようという声もチラホラでています。

演奏会活動は多彩で、地方のオーケストラとしては注目を集め又、定期演奏会では客演指揮者として各地で活躍中の優秀な指揮者を招く事も多く、楽団のレベル向上を計っています。

